



2020年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ETSホールディングス
 コード番号 1789 URL <https://ets-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三森 茂

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 山口 清八郎

TEL 03(5957)7661

定時株主総会開催予定日 2020年12月23日

配当支払開始予定日

2020年12月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年12月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年9月期 | 5,700 | 3.3 | 148 | 7.7 | 156 | 2.9 | 151 | 39.7 |
| 2019年9月期 | 5,518 | 11.6 | 160 | 12.9 | 160 | 10.9 | 108 | 3.4 |

(注) 包括利益 2020年9月期 151百万円 (39.7%) 2019年9月期 108百万円 (3.4%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年9月期 | 23.83 | | 6.6 | 3.7 | 2.6 |
| 2019年9月期 | 17.05 | | 5.0 | 4.0 | 2.9 |

(注) 2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年9月期 | 4,487 | 2,348 | 52.3 | 368.21 |
| 2019年9月期 | 4,024 | 2,225 | 55.3 | 349.38 |

(参考) 自己資本 2020年9月期 2,345百万円 2019年9月期 2,225百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年9月期 | 94 | 40 | 313 | 2,279 |
| 2019年9月期 | 1,244 | 199 | 39 | 1,831 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年9月期 | | 0.00 | | 5.00 | 5.00 | 31 | 29.3 | 1.5 |
| 2020年9月期 | | 0.00 | | 5.00 | 5.00 | 31 | 21.0 | 1.4 |
| 2021年9月期(予想) | | 0.00 | | 5.00 | 5.00 | | 13.1 | |

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 2,757 | 14.1 | 64 | 19.5 | 62 | 20.6 | 43 | 28.4 | 6.83 |
| 通期 | 6,907 | 21.2 | 352 | 138.0 | 348 | 123.2 | 244 | 60.8 | 38.31 |

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年9月期 | 6,375,284 株 | 2019年9月期 | 6,375,284 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年9月期 | 6,277 株 | 2019年9月期 | 6,277 株 |
| 期中平均株式数 | 2020年9月期 | 6,369,007 株 | 2019年9月期 | 6,369,007 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年9月期 | 5,025 | 7.7 | 149 | 5.4 | 149 | 3.0 | 146 | 40.6 |
| 2019年9月期 | 4,665 | 11.3 | 157 | 25.5 | 154 | 25.3 | 104 | 35.9 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期 | 23.08 | |
| 2019年9月期 | 16.41 | |

(注)2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年9月期 | 4,429 | 2,376 | 53.6 | 372.58 |
| 2019年9月期 | 3,956 | 2,257 | 57.1 | 354.50 |

(参考) 自己資本 2020年9月期 2,372百万円 2019年9月期 2,257百万円

2. 2021年9月期の個別業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 2,371 | 16.6 | 32 | 64.4 | 29 | 66.7 | 20 | 70.0 | 3.27 |
| 通期 | 6,182 | 23.0 | 302 | 103.1 | 297 | 98.2 | 207 | 41.4 | 32.64 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (株主資本等に著しい変動があった場合の注記) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による世界的流行の影響により経済活動と個人消費が停滞し、大変厳しい状況が継続しました。国内外の新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は比較的堅調に推移しているものの、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けており、受注環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは、工事量と利益確保の経営方針を継続し、営業活動の積極的な展開と、労働生産性の向上をはじめとした原価の低減に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症による悪化影響も最小限に留めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度受注高は、40億5千1百万円（前連結会計年度比30.2%減）、売上高は57億円（前連結会計年度比3.3%増）となりました。

また、利益につきましては、売上高の増加に対して売上総利益が若干低下したことなどにより、営業利益は1億4千8百万円（前連結会計年度比7.7%減）、経常利益は1億5千6百万円（前連結会計年度比2.9%減）となり、法人税等調整額を△3千2百万円計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益は1億5千1百万円（前連結会計年度比39.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電気工事業)

送電事業においては、発注元である電力業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、発電コストの上昇等による送配電設備に対するコスト削減の要請は大変厳しくなっております。

そのような中、東北電力ネットワーク株式会社の発注工事を中心に受注の確保に全力を尽くしましたが、受注高は22億3千万円（前連結会計年度比13.3%減）となりました。売上高は手持工事の進捗を進めた結果、20億1千9百万円（前連結会計年度比2.3%増）となりました。

設備事業においては、メガソーラー発電所工事および特別高圧変電所工事に注力しましたが、一部で新型コロナウイルス感染症による悪化影響もあり、受注高は18億2千万円（前連結会計年度比43.7%減）となりました。売上高は手持工事の進捗を順調に進めた結果、30億6百万円（前連結会計年度比11.7%増）となりました。

これらにより、当連結会計年度の受注高は40億5千1百万円（前連結会計年度比30.2%減）、売上高は50億2千5百万円（前連結会計年度比7.7%増）、セグメント利益（営業利益）は1億4千9百万円（前連結会計年度比5.4%減）となりました。

(建物管理・清掃業)

建物管理・清掃業においては、修繕工事の獲得等において厳しい競争環境下にあり、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、当連結会計年度の売上高は6億7千5百万円（前連結会計年度比21.0%減）、セグメント損失（営業損失）は0百万円（前連結会計年度は2百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当連結会計年度末における資産合計は44億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千2百万円増加しております。増加の主な要因は、現金預金3億8千3百万円の増加及び未収消費税等1億3千7百万円の増加などによるものであります。

(ロ) 負債

当連結会計年度末における負債合計は21億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3千9百万円増加しております。増加の主な要因は、未払消費税等1億1千9百万円の減少及び短期借入金1億円の減少がございましたが、未成工事受入金1億7百1万円の増加及び長期借入金3億6千2百万円の増加などによるものであります。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は23億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千3百万円増加しております。増加の主な要因は、利益剰余金1億1千9百万円の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末55.3%に対し当連結会計年度末は52.3%と、3.0ポイント減少いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億4千8百万円増加し、資金残高は22億7千9百万円となっております。

当連結会計年度末の各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度12億4千4百万円の資金増加に対し当連結会計年度9千4百万円の資金増加となりました。これは主に減少要因として未収消費税等の増加額1億3千7百万円及び未払消費税等の減少額1億1千9百万円もありましたが、増加要因として税金等調整前当期純利益1億5千5百万円及び未成工事受入金の増加額1億7千1百万円があったことによるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度1億9千9百万円の資金減少に対し当連結会計年度4千万円の資金増加となりました。これは主に減少要因として定期預金の預入による支出4億円もありましたが、増加要因として定期預金の払戻による収入4億円及び定期預金の担保解除による収入6千5百万円があったことによるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度3千9百万円の資金減少に対し当連結会計年度3億1千3百万円の資金増加となりました。これは主に減少要因として短期借入金の返済による支出10億円及び配当金の支払額3千1百万円もありましたが、増加要因として短期借入れによる収入9億円及び長期借入れによる収入4億6千万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず、引き続き先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

建設業界におきましては、公共投資が比較的堅調に推移する一方で、民間投資は新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けて、引き続き厳しさが見込まれる状況です。更に、技能労働者不足の深刻化は継続し、建設コストの更なる高騰が懸念されるなど、厳しい経営環境は続くものと見ております。

このような状況の中、当社グループは、工事量と利益確保の経営方針を継続してまいります。地域に密着した事業活動を継続し、お客様のニーズにお応えできる当社独自の提案営業を積極的に展開し、受注及び売上の確保・拡大を図ってまいります。また、原価管理の徹底に努め、経営の合理化・効率化を推進し、より一層の利益確保に取り組んでまいります。

当社グループの次期の業績は次のとおりとなる見通しであります。

(連結業績)

| | 2021年9月期 | 当期比 |
|-----------------------|----------|---------|
| 売上高 (百万円) | 6,907 | 21.2%増 |
| 営業利益 (百万円) | 352 | 138.0%増 |
| 経常利益 (百万円) | 348 | 123.2%増 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 244 | 60.8%増 |

(個別業績)

| | 2021年9月期 | 当期比 |
|-------------|----------|---------|
| 売上高 (百万円) | 6,182 | 23.0%増 |
| 営業利益 (百万円) | 302 | 103.1%増 |
| 経常利益 (百万円) | 297 | 98.2%増 |
| 当期純利益 (百万円) | 207 | 41.4%増 |

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当連結会計年度 (2020年9月30日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 2,246,304 | 2,629,772 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 968,009 | 970,785 |
| 未成工事支出金 | 96,947 | 105,345 |
| 未収消費税等 | - | 137,061 |
| その他 | 101,395 | 21,389 |
| 貸倒引当金 | △614 | △23,143 |
| 流動資産合計 | 3,412,042 | 3,841,210 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物 | 374,577 | 386,037 |
| 機械・運搬具 | 415,401 | 429,781 |
| 工具器具・備品 | 175,949 | 104,509 |
| 土地 | 328,042 | 328,042 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △792,229 | △747,730 |
| 有形固定資産合計 | 501,740 | 500,638 |
| 無形固定資産 | 7,030 | 2,872 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 50,000 | 50,000 |
| 繰延税金資産 | 26,812 | 59,421 |
| その他 | 27,646 | 33,375 |
| 貸倒引当金 | △415 | △151 |
| 投資その他の資産合計 | 104,043 | 142,645 |
| 固定資産合計 | 612,814 | 646,156 |
| 資産合計 | 4,024,856 | 4,487,367 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当連結会計年度 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 工事未払金 | 889,339 | 840,909 |
| 短期借入金 | 300,000 | 200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | - | 87,600 |
| 未払法人税等 | 20,091 | 31,006 |
| 未払消費税等 | 129,321 | 9,846 |
| 未成工事受入金 | 284,445 | 455,592 |
| 賞与引当金 | 12,308 | 12,670 |
| 完成工事補償引当金 | 2,370 | 760 |
| その他 | 93,873 | 74,997 |
| 流動負債合計 | 1,731,750 | 1,713,382 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | - | 362,500 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 6,163 | 6,163 |
| 退職給付に係る負債 | 54,651 | 52,719 |
| その他 | 7,076 | 3,880 |
| 固定負債合計 | 67,891 | 425,264 |
| 負債合計 | 1,799,642 | 2,138,646 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 989,669 | 989,669 |
| 資本剰余金 | 763,694 | 763,694 |
| 利益剰余金 | 649,955 | 769,861 |
| 自己株式 | △1,940 | △1,940 |
| 株主資本合計 | 2,401,379 | 2,521,285 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 土地再評価差額金 | △176,165 | △176,165 |
| その他の包括利益累計額合計 | △176,165 | △176,165 |
| 新株予約権 | - | 3,600 |
| 純資産合計 | 2,225,214 | 2,348,720 |
| 負債純資産合計 | 4,024,856 | 4,487,367 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 4,665,410 | 5,025,975 |
| 不動産管理売上高 | 853,195 | 674,343 |
| 売上高合計 | 5,518,606 | 5,700,318 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 3,929,046 | 4,254,216 |
| 不動産管理売上原価 | 638,534 | 504,535 |
| 売上原価合計 | 4,567,580 | 4,758,751 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 736,364 | 771,759 |
| 不動産管理売上総利益 | 214,661 | 169,807 |
| 売上総利益合計 | 951,025 | 941,567 |
| 販売費及び一般管理費 | 790,502 | 793,328 |
| 営業利益 | 160,522 | 148,238 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11 | 50 |
| 助成金収入 | - | 10,804 |
| 匿名組合投資利益 | 1,800 | 1,800 |
| その他 | 4,937 | 846 |
| 営業外収益合計 | 6,749 | 13,501 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,411 | 5,500 |
| その他 | 1,009 | 63 |
| 営業外費用合計 | 6,421 | 5,563 |
| 経常利益 | 160,850 | 156,176 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 33 | 825 |
| 特別損失合計 | 33 | 825 |
| 税金等調整前当期純利益 | 160,817 | 155,351 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 31,172 | 36,208 |
| 法人税等調整額 | 21,027 | △32,608 |
| 法人税等合計 | 52,199 | 3,600 |
| 当期純利益 | 108,618 | 151,750 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 108,618 | 151,750 |

連結包括利益計算書

| | (単位：千円) | |
|--------------|---|---|
| | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
| 当期純利益 | 108,618 | 151,750 |
| 包括利益 | 108,618 | 151,750 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 108,618 | 151,750 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|-------------|---------------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | 土地再評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 989,669 | 763,694 | 573,182 | △1,940 | 2,324,606 | △176,165 | △176,165 | — | 2,148,441 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △31,845 | | △31,845 | | | | △31,845 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 108,618 | | 108,618 | | | | 108,618 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 76,773 | — | 76,773 | — | — | — | 76,773 |
| 当期末残高 | 989,669 | 763,694 | 649,955 | △1,940 | 2,401,379 | △176,165 | △176,165 | — | 2,225,214 |

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|-------------|---------------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | 土地再評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 989,669 | 763,694 | 649,955 | △1,940 | 2,401,379 | △176,165 | △176,165 | — | 2,225,214 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △31,845 | | △31,845 | | | | △31,845 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 151,750 | | 151,750 | | | | 151,750 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | 3,600 | 3,600 |
| 当期変動額合計 | — | — | 119,905 | — | 119,905 | — | — | 3,600 | 123,505 |
| 当期末残高 | 989,669 | 763,694 | 769,861 | △1,940 | 2,521,285 | △176,165 | △176,165 | 3,600 | 2,348,720 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 160,817 | 155,351 |
| 減価償却費 | 61,070 | 42,232 |
| のれん償却額 | 2,893 | - |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △8,404 | 22,264 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △157 | 361 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △17,259 | △1,932 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | △3,163 | - |
| 完成工事補償引当金の増減額 (△は減少) | 1,160 | △1,610 |
| 受取利息及び受取配当金 | △11 | △50 |
| 支払利息 | 5,411 | 5,500 |
| 匿名組合投資損益 (△は益) | △1,800 | △1,800 |
| 固定資産除却損益 (△は益) | 33 | 825 |
| 助成金収入 | - | △10,804 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,002,627 | △2,510 |
| 未成工事支出金の増減額 (△は増加) | 33,072 | △8,398 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △409,417 | △66,470 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 906 | △12,925 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | 226,135 | △137,061 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 118,777 | △119,475 |
| 未成工事受入金の増減額 (△は減少) | 191,838 | 171,146 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △56,474 | 82,948 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | △44,314 | 27 |
| 小計 | 1,263,740 | 117,620 |
| 利息及び配当金の受取額 | 25 | 50 |
| 利息の支払額 | △4,730 | △5,715 |
| 助成金の受取額 | - | 8,392 |
| 法人税等の支払額 | △23,456 | △26,340 |
| 法人税等の還付額 | 8,671 | - |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,244,249 | 94,006 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △33,320 | △19,846 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △192 | △141 |
| 定期預金の預入による支出 | △400,191 | △400,208 |
| 定期預金の払戻による収入 | 300,178 | 400,195 |
| 定期預金の担保差入れによる支出 | △65,048 | - |
| 定期預金の担保解除による収入 | - | 65,048 |
| 貸付けによる支出 | - | △330 |
| 貸付金の回収による収入 | - | 220 |
| その他の支出 | △4,793 | △7,009 |
| その他の収入 | 3,648 | 2,609 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △199,719 | 40,538 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 900,000 | 900,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △900,000 | △1,000,000 |
| 長期借入れによる収入 | - | 460,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | - | △9,900 |
| 配当金の支払額 | △31,744 | △31,701 |
| リース債務の返済による支出 | △7,899 | △8,040 |
| 新株予約権の発行による収入 | - | 3,600 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △39,643 | 313,958 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,004,886 | 448,504 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 826,223 | 1,831,109 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,831,109 | 2,279,613 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、架空送電線の基礎・鉄塔組立・架線・調査、電気設備及び情報通信設備の設計・施工、移動体無線通信中継基地局の増設・改修工事を行っており、「電気工事業」を一つの報告セグメントとしております。

連結子会社である株式会社東京管理は、マンション管理、建物設備メンテナンス、管理業務受託、ビル清掃・管理を行っており、「建物管理・清掃業」を一つの報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

なお、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|------------------------|
| | 電気工事業 | 建物管理 ・清掃業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,665,410 | 853,195 | 5,518,606 | — | 5,518,606 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 80 | 900 | 980 | △980 | — |
| 計 | 4,665,490 | 854,095 | 5,519,586 | △980 | 5,518,606 |
| セグメント利益 | 157,593 | 2,923 | 160,517 | 5 | 160,522 |
| セグメント資産 | 3,776,665 | 249,312 | 4,025,978 | △1,121 | 4,042,856 |
| セグメント負債 | 1,698,876 | 101,893 | 1,800,769 | △1,127 | 1,799,642 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 59,760 | 1,310 | 61,070 | — | 61,070 |
| のれんの償却額 | — | 2,893 | 2,893 | — | 2,893 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 33,434 | 1,595 | 35,029 | — | 35,029 |

(注) 1. 売上高の調整額△980千円、セグメント利益の調整額5千円、セグメント資産の調整額△1,121千円及びセグメント負債の調整額△1,127千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注)1 | 連結財務諸表 計上額 (注)2 |
|------------------------|-----------|--------------|-----------|-------------|-----------------------|
| | 電気工事業 | 建物管理 ・清掃業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,025,975 | 674,343 | 5,700,318 | — | 5,700,318 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 707 | 707 | △707 | — |
| 計 | 5,025,975 | 675,050 | 5,701,025 | △707 | 5,700,318 |
| セグメント利益又は損失(△) | 149,152 | △914 | 148,238 | — | 148,238 |
| セグメント資産 | 4,249,933 | 238,180 | 4,488,114 | △747 | 4,487,367 |
| セグメント負債 | 2,053,399 | 85,994 | 2,139,394 | △747 | 2,138,646 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 40,581 | 1,650 | 42,232 | — | 42,232 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 37,205 | 593 | 37,798 | — | 37,798 |

(注) 1. 売上高の調整額△707千円、セグメント資産の調整額△747千円及びセグメント負債の調整額△747千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|----------------|-----------|------------|
| 東北電力ネットワーク株式会社 | 1,967,585 | 電気工事業 |

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|----------------|-----------|------------|
| 東北電力ネットワーク株式会社 | 1,860,152 | 電気工事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 349.38円 | 368.21円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 17.05円 | 23.83円 |

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) |
|--|---|---|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 108,618 | 151,750 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 108,618 | 151,750 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 6,369 | 6,369 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | — | 第1回新株予約権(新株予約権の総数6,000個、目的となる株式数600,000株) |

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。